

タイトル	
「Data Business Lab アナリティクス基礎 2023年5月期」開催	
基本情報	
開催日程	2023年5月16日（火）～2023年6月27日（火）
応募期限	2023年5月8日（月） 17:00 ※定員になり次第締め切り
場所	DBIC 恵比寿 および オンライン
費用	<p><同じ会社からの UNCHAIN QUEST 参加者がいない場合></p> <p>1社1名無料 2人目から10万円/人（税別）</p> <p><同じ会社からの UNCHAIN QUEST 参加者がいる場合></p> <p>1名10万円/人（税別）</p> <p>※外部講師の実費負担の為</p>
定員	15名 ※UNCHAIN QUEST 参加者と合わせて最大30名
対象	<p>✓ DBIC メンバー企業に所属する方</p> <p>※原則、全ての回にご参加できる方</p> <p>※セッション間のグループワークへの主体的参加が求められます。</p>
申込	DBIC 事務局のメールよりお申し込みください。
講師・コ ーチ	<p>堅田 洋資（株式会社データミックス 代表取締役）</p> <p>福澤 彰吾（株式会社データミックス データサイエンティスト）</p>
担当ディレ クター	渋谷 健
その他	<p><実施形態について></p> <p>本プログラムは UNCHAIN QUEST と連携しての開催となります。 UNCHAIN QUEST 参加と一緒に参加いただきます。</p> <p><実施環境について></p>

	Excel（もしくはBIツール）をインストール可能なPCをご用意ください。
プログラム情報	
概要	<p>DBICは設立当初からDX、そしてイノベーションの在り方を探求し、真に持続可能な未来を築くためには学びによる変容=LX (Learning Transformation) が必要だという結論に至りました。そのためにはまず、WHY=なぜそうなっているのかを事実に基づいて深掘りすること、つまり「問い」を立てることが不可欠です。そして自分たちがどんな問題を解決するのかを明らかにした「プロブレム・ステートメント」を持って、実践につなげることが強く求められます。</p> <p>このData Business Labでは、データという客観的事実に基づいて自らに必要な「問い」を立て、真に向き合うべき自分自身のプロブレム・ステートメントを描き、実践につないでいきます。このためData Business Labは単純にAI活用などの技術的手法を学ぶ場ではありません。より本質的なデータの価値を探究し、その実践的活用に焦点を当てていきます。</p> <p>プログラム期間中、参加者はオンデマンド・セッションと、3時間×5回のライブ・セッション、およびセッション間のグループワークに取り組んでいきます。自らが関わっている実務を鑑みながら主体的に参加し、実践につながる気づきを得ていくことが求められます。</p> <p>このプログラムを通じて参加者はビジネスにデータを活かすための基本的な考え方や姿勢を身に付けていきます。とくにデータ活用の目的=「問い」の重要性と理解します。そしてデータを批判的に検証することで、既成概念にとらわれることなく本質を探究し続ける姿勢を身に付けていきます。同時にデータ分析の限界やミスリーディングの危険性などのデータ活用に潜むリスクに気づくための感覚をつかんでいきます。</p> <p>プログラム終了後はData Business Labの学びを実務に活かしていくことが期待されます。とくにデータを活かし、個々人の囚われ・既成概念からの解放し(=UNLOCK)、さらには組織に新たな可能性をもたらすために過去の延長を断ち切る(=UNCHAIN)アクションにつないでいくことが期待されます。そのためData Business Labの修了生同士がつながるための交流機会も継続的に提供していきます。</p>
構成	<p>○前提（推奨）</p> <p>以下のプログラムのいずれかを修了していることを前提します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トランス・パーソナル 自律学習型プログラム ・トランス・パーソナル 短期集中プログラム ・UNLOCK QUEST <p>※未修了の場合でも参加の妨げにはなりません、並行してトランス・パーソナルの自律</p>

学習型プログラム、または短期集中プログラムに参加することを推奨いたします。

○構成

DAY1 : アナリティクスを行う上で必要な思考

(2023/5/16 (火) 15:00-18:00 ※終了後、恵比寿会場にて懇親会予定)

<DAY1.5 : DAY2 までの課題>

オンデマンド・セッション「データの罟と避けるための批判的思考」

(1時間程度、eラーニング形式で任意のタイミングで受講可能)

DAY2 : データの罟と避けるための批判的思考

(2023/5/23 (火) 15:00-18:00)

DAY3 : データ分析プロジェクト①

(2023/5/30 (火) 15:00-18:00)

<DAY3.5 : DAY4 までの課題>

グループワーク : 各グループで分析作業①

(2023/6/6 (火) 15:00-18:00)

DAY4 : データ分析プロジェクト②

(2023/6/13 (火) 15:00-18:00)

<DAY4.5 : DAY5 までの課題>

グループワーク : 各グループで分析作業②

(2023/6/20 (火) 15:00-18:00)

DAY5 : 成果発表

(2023/6/27 (火) 15:00-18:00)

※上記に加えて DAY1~3 の間にて「補講: 初めての Tableau (オンライン)」を開催します。開催日程は DAY1 に参加者の希望を踏まえて調整いたします。受講日程が合わない場合はオンデマンド・セッション形式でサポートいたします。

※プログラム修了後は業務での学びの活かし方や、データ活用に向けた自社の課題など

	<p>を持ち寄り、交流を深めていきながら課題の解決策を探っていくための定期的な交流の場を設けていきます。</p>
利用環境	<p>プログラム参加にあたり、以下のサービスを利用します。 参加にあたってはアクセス可能な環境を各自ご用意ください。 なお、スマートフォンおよび PC 双方からの利用が可能です。</p> <p>Slack (https://slack.com/) : 参加者同士のコミュニケーション、およびオンライン・コーチングのため。</p> <p>ZOOM (https://zoom.us/) オンライン開催となった場合や個別の相談等の対応を行うため。</p> <p>Web 学習管理システム Canvas インターネット経由で教材配布やアウトプット提出するため。</p>
講師・コ チ紹介	<p>○堅田 洋資 (株式会社データミックス 代表取締役) 日本では数少ない米国大学のデータサイエンス修士号を保有。データミックスではこれまで 400 名以上の社会人に対してデータサイエンスや AI に関するトレーニングを行う。また、大手企業からスタートアップまでデータサイエンス組織に関するコンサルティングやアルゴリズム開発の支援を行う。データミックス設立前は、監査法人トーマツにてデータ分析コンサルタント、生体センサスタートアップでサービス・アルゴリズム開発の取締役、KPMG FAS にて事業再生コンサルタント、外資系メーカーでの経理・マーケティングなど幅広い経験を持つ。 University of San Francisco, M.S. in Analytics 修了。一橋大学商学部卒業 (統計学・データサイエンス専攻)。</p> <p>○福澤 彰吾 (株式会社データミックス データサイエンティスト) 大学時代は数学を専攻し、その後システム・インテグレーターにて自然言語処理プロジェクトを担当。2019 年よりデータミックスに参画し、データサイエンティストとして大手通信キャリア、Web マーケティング会社、スポーツアパレル小売業など数多くのデータサイエンス・プロジェクトを担当。現在は、法人向け研修の営業、研修講師を兼任。</p> <p>▼著作 直感でわかる! Excel で機械学習 (インプレス) データ分析実務スキル検定 公式テキスト (インプレス)</p>

留意事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 原則としてすべてのライブ・セッションに参加してください。✓ 課題となっているオンデマンド・セッション、グループワークは主体的に進めてください。✓ 途中での参加者の交代・追加は認められません。✓ 他の参加者に対する迷惑行為等、プログラムの進行を困難にする行為があった場合は参加を停止することがあります。✓ 荒天、災害、感染症等の外的要因によりプログラム継続が困難な場合は中止することがあります。✓ 参加者は主体性をもって、ご自身の健康と安全を守りながら、本プログラムを最後まで楽しんでください。✓ また参加者に関わる関係者は、本プログラムを完遂できるよう、当該参加者へのサポートをお願いいたします。
参考情報	<p><参考></p> <p>【横塚裕志コラム】日本で「データ活用」「AI活用」が進まない理由 https://www.dbic.jp/activities/2019/06/c20190611.html</p>